



特定非営利活動法人 夢工房
発行責任者 新谷和弘

〒454-0036 名古屋市中川区二女子町6-7

T E L 052-618-5852 F A X 052-618-7572

E-mail yume-kobo@silver.ocn.ne.jp URL www.yumekb.net

SHOP : yumekb.net

夢工房グループホーム設立に向けて

1月の夢工房理事会で、喫緊の課題でありましたグループホーム研究会が発足し、研究会会長に家族会代表として理事のひとりである田中が就任致しました。夢工房ご家族の高齢化がすすんでおり、早急なグループホーム発足が必要となっています。

グループホームは「障害のある人たちの地域の中での普通の暮らしの実現」を目指して、実践を積み重ね、その蓄積が国のグループホーム制度へとつながってきています。

障害者自立支援法はさまざまな課題を抱えています。入所施設や病院を出て、希望する地域で

暮らすことを実現するための施策を打ち出していることは評価すべきことです。

夢工房グループホームも、「地域の中」にある「普通の暮らしの場」であること、入居者自身の「自分にあった自分の暮らし」を実現できる場であることを目指して設立しなくてはなりません。

今後はグループホーム設立を推進する分科会の各委員への就任、およびアンケートへのご協力をお願いすることと思っておりますが、何卒宜しくご支援頂きますよう、お願い申し上げます。

グループホーム研究会 会長 田中豊

2015年4月からの報酬改定について

2月20日、名古屋市より障害福祉サービス等報酬改定の概要が発表されました。

これは福祉サービス関係費がこの10年で2倍以上となっており、予算全体としては減らすことも増やすこともしないが、その中身を見直す、という政府の方針を反映したものです。

基本的な方針として①福祉職員へは手厚く②障害児・者が地域で生活する支援は手厚く③適正なサービスを実施できるような仕組みに、というものです。

③をもう少し詳しく言うと、各サービス（相談支援、就労A、B、生活介護等々）のこれまで手薄だった部分（強度行動障害の方への支援、相談支援事業）へは給付金の加算をして手厚くするが、本来あるべき事業形態に沿っていないサービス事業所は給付金を減算する、というものです。

本来あるべき事業形態に沿っていないサービス事業の具体例としては、就労移行であれば一般就職させることを目標としていますから、一般就

職を一人も実現できなかった事業所は減算を厳しく、また就労Aであれば本来一般企業に近い就業形態にすべきである、という基本方針がありますから、そこから外れている（勤務時間が6時間以下であり、しかも短時間勤務の人が多い）事業所は減算を厳しくする、というものです。

現在の夢工房は体調が悪く長時間働けない人も含め勤務時間の短い人も受け入れており、上記の見直しに大変大きな影響を受けます。

この厳しい状況にどう対応していくのか、理事会を中心に夢工房の理念に立ち戻り考えていかななくてはなりません。

大型エアコンつけかえました！

作業所1階にある大型エアコンを2月19日(水)に付け替えました。10年以上稼働していたエアコン、コンプレッサーに寿命がきたようでした。新しいエアコンは音も静かでパワフル！作業もがんばらなくてはね！



委託販売先がふえました！

やっちゃんち

名古屋市八事本町のガーデンカフェ「やっちゃんち」で夢工房商品をボランティア販売していただけることになりました。



ダウン症のやっちゃんのご両親の支えと多くの仲間の協力のもと長年の夢を叶えオープンしたカフェです。

やっちゃんがいれてくれるコーヒーはおいしいと評判で、やっちゃん笑顔も、思いやりにあふれた空間も、



訪れるお客様の笑顔も何もかもが温かくほっこりとした気分になれるおすすめカフェです。

やっちゃんのお父さまが夢工房の商品を並べる棚を作して下さいました。ありがとうございます。

カトーフォトスタジオ

刈谷市大手町の写真館「カトーフォトスタジオ」さんで夢工房商品を委託販売していただけることになりました。“きっかけは南生協病院への出張販売「地球の子」から”といううれしいつながりです。明るく広いスタジオと「さすがプロ！」とお客さんをうならせる写真の数々、素敵な時間を過ごせること間違いなしです。夢工房の商品は店内だけでなく離れの建物にも並べていただけるとのこと。ぜひみなさんお出かけください。



活動報告

家族集会をひらきました

11月29日(水)に第5回目となる家族集会を開き、ご家族6名とグループホームの担当者も1名参加くださいました。

今回はご家族からお話を伺うだけでなく、実際に木作業をご家族に体験していただいたり、社会資源の紹介などもしました。作業体験を実際に行うことで、思ったより難しい作業だとわかり、お子さんを見る目がかわったようでした。

またグループホームの必要性や具体的な疑問などの話も上がり皆さんの関心が大変高いこともわかりました。今後もこのような家族会を重ね、より充実した夢工房にしていきたいと思っております。

恒例もちつき大会

12月25日(金)世間ではクリスマスですが、日本の心を大切にしたい！夢工房ではもちつき大会が開かれました。今年もボーイスカウトの皆さんがお手伝いに来てくださり、おいしいおもちを4臼もつきました。(ありがとうございました！)みなさんおなか一杯、大満足でした。

避難訓練をしました！

2月10日(火)火災避難訓練をしました。皆さん慌てることなくスムーズに避難でき、また消火スプレーでの消火訓練もしました。スプレーは予想以上に消火効果がありびっくり！自宅用にスプレーを購入する！と宣言した職員もいました。



夢工房の機器たち センター穴あけ治具

棒差しの円盤の穴の位置が正確に真ん中にあるか否かは、このあとの作業工程と商品の質に影響を与えます。比較的狂いにくい硬質の板材性の治具です。ドリルも下バリを少なくするために竹用のものを使っています。



新会員、更新会員ならびにご寄付、ボランティア協力いただいた皆さま

温かいご理解、ご支援心より感謝いたします。

<ボランティア協力>木村観代 ママコミュニティB&M(敬称略・順不同)

今後のイベント予定

○毎月12日 甚目寺観音ハザー

○毎月28日 西別院ハザー

○毎月第一土曜日 地球の子マルシェ(南生

協病院)

○4月4日(土)5日(日)南生協よってって横丁竣工記念「2万人のオープンまつり」

お時間あればぜひお立ち寄りを！